

県立広島大学 学修成果測定・評価の方針（アセスメント・ポリシー）

県立広島大学では、学士課程における卒業認定・学位授与の方針（以下「ディプロマ・ポリシー」という。）に定める学修成果の水準を満たし、全学人材育成目標に掲げる「課題探究型地域創生人材」として社会で活躍できる人材を育成するため、次に掲げる方法により本学学生の学修状況や成長、又は教育プログラムの成果等を多面的に測定・評価し、学生個人に還元して成長を促すとともに、本学の教育活動の改善に活用する。

1 評価基準・指標

県立広島大学では、次の(1)及び(2)に掲げる方法により、学生の学修成果及び教育プログラムの測定・評価を行う（測定方法の一覧は表1のとおり）。更に、(3)に掲げる、本学が所有する指標やデータ等と組み合わせることで、学修成果等を多面的に評価する。

表1. 本学が実施する学修成果測定・評価方法の一覧（参考）

	入学時	在学時	卒業時・卒業後
機関レベル (学士課程全体)	・新入生意識調査	・課題探究型地域創生人材 ルーブリック ・学生意識調査 ・外部評価テスト	・卒業予定者アンケート ・卒業生アンケート
学位プログラム レベル (学科・コース)		・GPA	・GPA ・卒業生アンケート
科目レベル		・科目成績 ・授業評価アンケート	

(1)「課題探究型地域創生人材」としての成長評価

全学人材育成目標に掲げる「課題探究型地域創生人材」の育成に向けて、次の方法により、ディプロマ・ポリシーの達成状況等を全学生について測定し、成長を評価する。

【毎学期末に実施するもの】

- 単位認定に係る各科目成績評価
- GPA（学期GPA、通算GPA）

【指定年次の在籍時に実施するもの】

- 課題探究型地域創生人材ルーブリック
- 汎用的能力測定のための外部評価テスト

表2. 「課題探究型地域創生人材」としての成長評価の概要

測定手法	実施時期・方法	測定内容
単位認定に係る各科目成績評価	成績評価基準に基づき、各科目が定める方法（定期テスト・レポート等）による成績評価を行う。	各科目における学生の理解・達成度
GPA (Grade Point Average)	各学生が履修した科目について、各学期におけるGPA(学期GPA)、及び在学中における全期間のGPA(通算GPA)を算出する。	各授業科目5段階の成績評価に対応して4～0のグレードポイント(GP)を付与して算出する1単位当たりのGP平均値
課題探究型地域創生人材ルーブリック	指定年次の在籍時に、「課題探究型地域創生人材ルーブリック」の各観点について学生による自己評価を行う。	課題探究型地域創生人材として求められる資質・能力
汎用的能力測定のための外部評価テスト	指定年次の在籍時に汎用的能力測定のための外部評価テストを実施する。	3つのポリシーに紐付いた学生のリテラシーやコンピテンシー

(2) 学生・卒業生対象調査に基づく学生の成長及び教育プログラムの評価

次に掲げる各種調査を通じ、本学学生及び卒業生の、入学時から卒業後に至るまでの本学の教育に対する意識を把握し、学修を含む大学での活動全体を通じた個人の成長や、本学の教育プログラム等について評価を行う。

表3. 学生・卒業生対象調査一覧

調査名称	対象者	実施時期・方法	調査項目
新入生意識調査	1年生 (新入生)	時期:各年度前期 方法:質問紙	大学での学修状況、正課外活動の状況、大学生活の状況 等
学生意識調査	2～4年生	時期:各年度前期 方法:質問紙	大学での学修状況、正課外活動の状況、大学生活の状況、本学への進学理由 等
学生による授業評価アンケート	1～4年生	時期:各学期の授業終了時 方法:オンライン	授業や教員への意見、授業外学修時間、学修意欲、授業に対する満足度 等
卒業予定者アンケート	4年生 (卒業予定者)	時期:各年度後期 方法:オンライン	進路状況、就職活動への取組状況、キャリア教育に対する意見・満足度 等
卒業生アンケート	卒業生 (卒後3年目)	時期:各年度後期 方法:オンライン	就業状況、在学中のキャリア教育受講状況、在学中に習得し職務で役立っている能力 等

(3) その他の指標

本学が所有する教育指標や学生データ等を用い、(1)及び(2)に掲げた評価方法と組み合わせることで、より多面的に教育成果を把握する。

【指標例】

入学試験成績・結果、資格試験成績、資格取得状況、留年・休学・退学状況、留学状況、就職・進学状況、就職先情報

2 学生へのフィードバック

学生個人に対する評価は、表4の方法により本人に通知する。

表4. 学修成果の学生への通知方法一覧

通知方法	項目一覧	備考
①成績通知書	科目単位の成績、GPA	学期毎に通知
②外部テスト・資格の結果	受験した各種外部テストのスコア、資格の証明書等	外部評価テスト、TOEIC等の語学試験、各専門分野における国家資格等
③自己評価レポート	ルーブリックの測定値の伸び等	測定時における成長を可視化
④学位記	学位名称	ディプロマ・ポリシーに掲げる学修水準の達成の証明

3 分析・公表方法

機関全体としての評価結果は、適切な統計処理を施し、個人情報取扱に係る学内規程を遵守した上で学内外に公表する。なお、学内については、必要に応じて詳細な情報を各部局等に公表・提供し、評価結果を教育プログラムの改善等に反映させる。